

2026 年 1 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社高見沢サイバネティックス
代表者名 代表取締役社長 高見澤 和夫
(コード番号: 6424 東証スタンダード市場)

セルフ両面精算機向け

硬貨投入口を両面に設けた硬貨処理装置を開発しました

株式会社高見沢サイバネティックス（本社：東京都中野区 代表取締役社長：高見澤 和夫）は、硬貨の投入口が前面と後面の両方に設けられ、1 台で 2 台分の精算が可能になる硬貨処理装置を開発し、この度、シャープマーケティングジャパン株式会社（本社：大阪府八尾市 代表取締役：大山 貞）様がセルフガソリンスタンド向けに開発・製造しているセルフ両面釣銭機にご採用いただきましたのでお知らせいたします。

記

1. システムの特長

（１）前面／後面の 2 方向からの入金・出金が可能

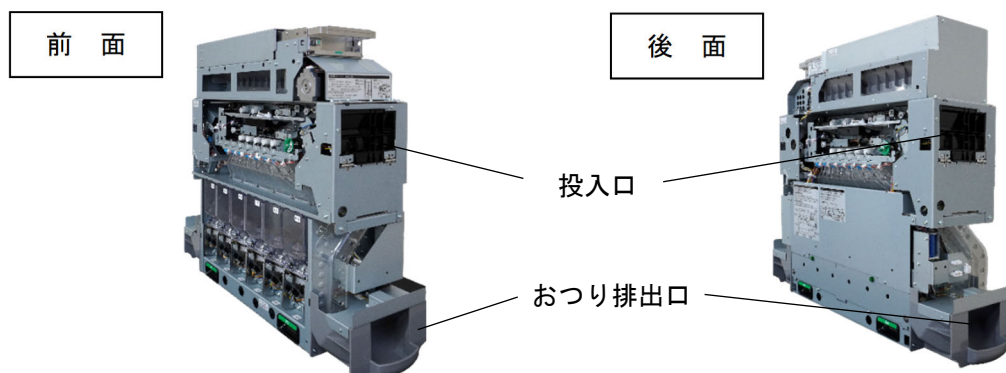
- ・入金 … 前面・後面の両面から同時に硬貨を投入することができます。
- ・出金 … 前面と後面で釣銭硬貨を共有することで、取り扱う硬貨は双方でバランスよく減少し、特定の硬貨のみが偏って不足する心配がありません。また、釣銭硬貨の管理が一元化されることで、硬貨の補充回数が削減されます。これにより、補充作業にかかる手間やコストの低減を実現し、運用効率の向上に寄与します。

（２）小型化を実現

- ・ガソリンスタンドの給油機の一般的なコンクリート台幅である 630mm 以下のサイズを実現しました。

（３）釣銭補給のカセット化により補給作業を軽減

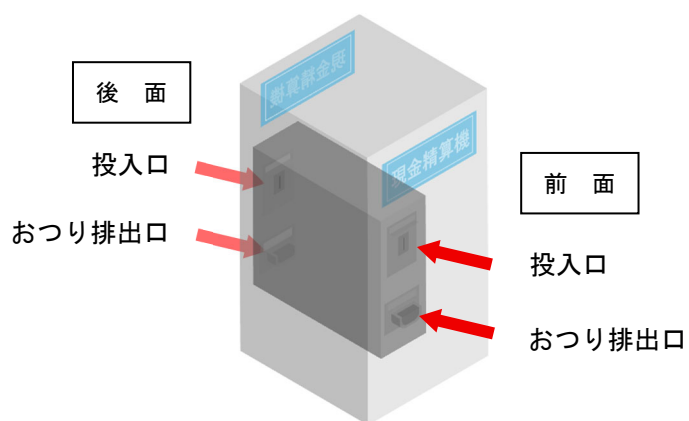
- ・釣銭は金種別に補給するのではなく、カセットに一括して補給するタイプにすることで、補給する枚数を事前に店内で確認でき、多枚数の硬貨の運搬が可能になり利便性が向上しました。



前 面



後 面



2. 高見沢サイバネティックスの取組みについて

「セルフ精算機向け硬貨処理装置」は、この度、セルフガソリンスタンド向けにご採用いただきました。今後は、両面タイプの省スペースを利点として、ホテルや病院向けの精算機への導入を目指して、精算機製造メーカー等への販売を目指してまいります。

【ご参考】

シャープマーケティングジャパン株式会社「セルフ両面釣銭機」HP

https://smj.jp/sharp/bs/ss/ss-pos/sip_amw1.html

【本報道に関するお問合せ先】

株式会社 高見沢サイバネティックス

・ 広報担当 https://www.tacy.co.jp/inquiry/agreement_ir/